

作業療法学科 (Occupational Therapy)

ディプロマ・ポリシー (卒業までに身につけるべき能力)

専門職としての態度・知識・技術を身につけ、対象者が抱える問題に対して真摯に向き合い、解決しようと努力し続ける人材を育成する。

	講義	実習
3 学 年	到達 目標	対象者の気持ちを考え、何ができるかを模索、熟考、実行することを目指す。
	選択必修科目： 臨床実習特論／基礎分野演習 専門分野演習／総合演習	臨床実習 【身体障害領域／9 週間】 【精神障害領域／9 週間】 実習施設で対象者に評価・治療計画を 実践し、その効果判定の再評価・問題 点の再検討、治療プログラムの変更を 行います。 ※実習後に身体・精神障害領域での症 例報告会を開催します。
2 学 年	到達 目標	1年次に学んだコミュニケーション能力・基礎知識を基に、評価技術・治療 技法を総合的に考え、実践できる力の獲得を目指す。
	専門基礎科目： 内科学／整形外科／神経内科学／精神医学Ⅰ・Ⅱ 小児科学 専門科目： 基礎作業学Ⅱ／基礎作業学演習／身体領域評価法Ⅰ・Ⅱ 精神領域評価法／相互交流演習Ⅱ／身体領域作業治療学・演習 精神領域作業治療学・演習／発達領域作業治療学・演習 高齢者領域作業治療学／日常生活活動論・演習 高次神経学／義肢装具学／生活環境論／地域作業療法学 選択必修科目： 評価実習特論	評価実習 【身体障害領域／3 週間】 対象者の捉え方を学びます。実習施設 で評価を行い、問題点を抽出、治療プ ログラムを立案します。 【精神障害領域／2 週間】 精神障害領域における作業療法を体験 し、対象者との接し方・記録方法を学 びます。 ※実習前の講座と、実習後のフィード バックを行い、知識・技術を深めます。
1 学 年	到達 目標	自主的な学習態度、医療職としての心構え・コミュニケーション能力を身に つけ、作業療法士として必要な態度、知識の獲得を目指す。
	基礎科目： 医療倫理学／統計学／心理学概論／生物学 医学英語／コミュニケーション論Ⅰ・Ⅱ 専門基礎科目： 解剖学Ⅰ・Ⅱ／生理学Ⅰ・Ⅱ／運動学Ⅰ・Ⅱ／運動学実習 基礎医学演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ／人間発達学／病理学概論 臨床心理学／精神医学Ⅰ・Ⅱ／総合臨床医学 リハビリテーション概論／作業療法概論Ⅰ・Ⅱ 専門科目： 基礎作業学Ⅰ／基礎作業学演習／相互交流演習Ⅰ 作業療法管理学Ⅰ／作業療法評価法Ⅰ／日常生活活動論	見学実習【1 週間】 通所リハビリテーション又は訪問リハ ビリテーションでの見学を行い、作業 療法士の役割、他職者との連携、支援 体制について学びます。 ※実習後グループワークで情報共有・ 情報交換を行い、報告会で発表します。